

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券・・・償却原価法

その他有価証券・・・決算時の市場価格等に基づく時価法

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価については、先入先出法による原価法(収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)による。

(3) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産・・・定率法

ただし、平成22年10月1日の合併により受け入れた資産については定額法によっている。

イ ソフトウェア・・・定額法

(4) 引当金の計上基準

ア 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、賞与支給見込額のうち、当期に負担すべき賞与見積額を計上している。

イ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づいて計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(5) 消費税等の会計処理について

消費税等の会計処理は、税込方式による。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,718,000	100,000,000	443,822	105,274,178
投資有価証券	1,034,282,000	443,822	100,000,000	934,725,822
計	1,040,000,000	100,443,822	100,443,822	1,040,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	44,634,000	4,916,000	0	49,550,000
運用財産積立資産	516,076,670	0	516,076,670	0
減価償却引当資産	13,025,397	0	13,025,397	0
事業運営対策積立資産	0	280,161,600	0	280,161,600
システム整備積立資産	0	158,758,397	74,930,631	83,827,766
庁舎移転費用積立資産	0	90,182,070	24,027,168	66,154,902
マラソン財団積立資産	10,022,564	17,506,526	10,022,564	17,506,526
計	583,758,631	551,524,593	638,082,430	497,200,794
合計	1,623,758,631	651,968,415	738,526,252	1,537,200,794

・平成27年度執行する、一般財団法人東京マラソン財団からの寄附金を積立てる。

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に対応する 額)
基本財産				
定期預金	105,274,178	(4,308,525)	(100,965,653)	-
投資有価証券	934,725,822	(484,691,475)	(450,034,347)	-
計	1,040,000,000	(489,000,000)	(551,000,000)	-
特定資産				
退職給付引当資産	49,550,000	-	-	(49,550,000)
事業運営対策積立資産	280,161,600	-	(280,161,600)	-
システム整備積立資産	83,827,766	-	(83,827,766)	-
庁舎移転費用積立資産	66,154,902	-	(66,154,902)	-
マラソン財団積立資産	17,506,526	(17,506,526)	-	-
計	497,200,794	(17,506,526)	(430,144,268)	(49,550,000)
合計	1,537,200,794	(506,506,526)	(981,144,268)	(49,550,000)

4 固定資産等の取得価額、増減額、減価償却累計額及びその残高

(単位:円)

科目	取得価額				減価償却累計額	帳簿価額
	期首残高	当期増加	当期減少	期末残高		
建物付属設備	28,254,844	12,788,604	14,042,926	27,000,522	9,771,297	17,229,225
什器備品	33,791,664	4,212,000	7,707,617	30,296,047	22,989,969	7,306,078
車両運搬具	12,425,763	0	0	12,425,763	8,024,971	4,400,792
ソフトウェア	3,139,500	47,524,123	0	50,663,623	1,472,290	49,191,333
合計	77,611,771	64,524,727	21,750,543	120,385,955	42,258,527	78,127,428

・事務所移転に伴う建物付属設備の増減、AED増強等に伴う什器備品の増減及びシステム整備に伴う増

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
基本財産			
国債(第41回)	189,814,063	200,621,000	10,806,937
東京都債(第631回)	149,988,375	152,378,700	2,390,325
国債(第62回)	99,103,593	104,260,000	5,156,407
国債(第138回)	160,356,903	175,651,000	15,294,097
国債(第138回)特定口	38,844,218	42,549,000	3,704,782
国債(第143回)	197,922,457	220,283,500	22,361,043
国債(第139回)	98,696,213	110,680,000	11,983,787
合計	934,725,822	1,006,423,200	71,697,378

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

(単位:円)

補助金等の名称・交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金					
(一財)全国危険物安全協会	0	662,000	662,000	0	
(一財)日本消防設備安全センター	0	250,000	250,000	0	
関東甲信越地区危険物安全協会連合会	0	10,000	10,000	0	
合計	0	922,000	922,000	0	

7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

(単位:円)

内容	金額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息の振替額	7,493,598
マラソン財団積立資産取崩	10,022,564
合計	17,516,162

8 引当金の増減額及びその残高

(単位:円)

科目	前期末残高	繰入額	取崩額		当期末残高
			目的	目的外	
賞与引当金	23,725,532	24,089,216	23,725,532	0	24,089,216
退職給付引当金	44,634,000	4,916,000	0	0	49,550,000
合計	68,359,532	29,005,216	23,725,532	0	73,639,216

9 関連当事者との取引の内容

関連当事者との取引の内容は、次のとおりである。

(単位:円)

属性	法人等の名称	住所	資産総額	事業の内容又は職業	議決権の所有割合	関係内容		取引の内容	取引金額	科目	期末残高
						役員の兼務等	事実上の関係				
当法人を支配する法人	東京消防庁	東京都千代田区大手町一丁目3番5号	-	-	-	当協会理事二十七名中 東京消防庁職員三名	当協会は、行政補完型財団法人として東京消防庁と有機的連携の下に受託業務を行っている。	防火・防災管理講習 業務委託	203,867,271	防火・防災管理講習 事業収益	306,729
								危険物取扱者保安講習及び 消防設備士講習業務委託	77,158,515	消防講習事業収益	5,189,325
								応急手当講習普及業務委託	548,893,530	救命講習事業収益	1,126,710
								消防防災資料センター 業務委託	128,340,738	消防博物館運営事業収益	4,466,862
								都民防災教育センター 業務委託	396,281,160	防災館運営事業収益	0
合計								1,354,541,214		11,089,626	

- (1) 上記取引はすべて年間継続契約である。
- (2) 上記金額は年間契約額の実費相当分のみを収益としている。
- (3) 期末残高は精算額である。

附属明細書

- 1 重要な固定資産の明細
財務諸表に対する注記 2「基本財産及び特定資産の増減額及びその残高」に記載している。
- 2 引当金の明細
財務諸表に対する注記 8「引当金の増減額及びその残高」に記載している。